

第 645 回 新潟放送番組審議会 議事録

— 議題 —

テレビ番組

「佐渡の秘密」

(放送日時：2019 年 2 月 16 日(土)午後 4 時 30 分～午後 5 時 00 分)



平成 31 年 3 月 19 日

BSn新潟放送

第645回新潟放送番組審議会

1. 開催日時 平成31年3月19日（火）午前11：00～

2. 開催場所 新潟市中央区 新潟放送 6F

3. 委員の出席

○委員側出席者（敬称略・順不同）

委員長 古賀 豊
委員 小島 良子
委員 三井田 由香

委員 石坂 智恵美
委員 服部 誠司

○審議番組事前レポート提出

委員 渡邊信子

○委員側欠席者（敬称略・順不同）

副委員長 佐藤 元
委員 小原 清文

委員 池田 幸博
委員 高木 言芳

○放送事業者側出席者

社長 佐藤 隆夫
メディア本部長 小原 弘志
編成局長 荻部 秀治

常務取締役 島田 好久
営業本部長 金田 博幸
情報センター長 小湊 潤

<説明員> 事業局事業部 長江洋子

事務局 阿部 基行（編成局テレビ編成部長）

4. 議題

1 報告事項 平成31年4月の単発番組と新番組について（各局長）

2 審議事項 テレビ番組「佐渡の秘密」

（放送日時：2019年2月16日（土）午後4時30分～午後5時00分）

5. 議事の概要

各局長からの2019年4月度の番組報告に続いて、テレビ番組「佐渡の秘密」（2019年2月16日放送）について審議が行われた。

～番組審議委員の主な意見～

- ドラマ仕立ての新しいタイプの番組で、とても興味深かった。
- 解説文を読む前に視聴したので、導入部分で疑問に思うこともあったが、何か良いものを見たと感じた。解説文を見たら、台湾の優秀な監督が制作したそうだが、台湾での反響と感想をお聞きしたい。
- 佐渡の観光要素を織り込んでいたが窮屈な感じがせず、ドローンなどの映像の良さが活かされていた。
- 雪の映像がなくて、優しい感じがした。
- ナレーションが台湾語だったので、台湾人が主人公だと思った。
- レンタカーで観光名所を幅広く回っていたが、レンタカーを使えば色々な所を巡ることが出来ると改めて感じた。食の面でアワビの踊り焼きなどがおいしく見て良かつた。佐渡であれば日本酒も見せてもらいたかったが、レンタカーを使用していたので、演出的に難しかったのか？
- 「音」を一つの視点としての構成や流れは面白かった。
- 冬の佐渡の宝物をもっと掘り下げてほしかった。金山のやわらぎ神事は初めて知った。無宿ものが掘っているということだけを刷り込まれているので、山の神への神事だけではなく、厳かなものが存在していることを紹介してほしい。
- 佐渡を紹介する番組というより、プライベート旅行を見ている感じの癒しの番組だと感じた。
- 観光を意識すると晴れの日にロケを行うイメージだが雪のシーンが多く、どんよりとした灰色の空とかが心の疲れた人にとっては、のんびりとした地味な新潟が良いんだろうと思った。ロケやスタッフは、どのような体制だったのか？

～新潟放送 事業局事業部 長江洋子プロデューサーから～

貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。

台湾では1時間番組で放送したものをBSNでは30分番組で放送しました。ですので、番組として物足りない部分があったかもしれません。

台湾での評価ですが、台湾にはケーブルテレビ局などを含めてテレビ局が100局位あります、テレビの競争の激しい国です。今回は旅行番組を中心に放送しているテレビ局で放送しました。旅行番組の平均的な視聴率は0.1%~0.4%との事ですが、事前にジェイ監督作品として告知されていたこともあって、今回の視聴率は0.4%でした。放送後に佐渡への行き方の問い合わせもあったと聞いています。

台湾からのスタッフはジェイ監督・助監督・音声などの4名で、その他は新潟のスタッフで制作しました。映画のような作品を制作するのには少ない人数でした。ロケは8日間で、天気等の取り直しもしました。

ストーリーとしては、山場が少なかったと思う。また音を追いかける話だったが、盛り上げの部分をもっと織り込めたら良かったと思う。

ご指摘を参考に、今後の番組作りに役立てていきたいと思います。

本日はありがとうございました。